

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成26年11月27日 (2014.11.27)

【公表番号】特表2013-536525(P2013-536525A)
 【公表日】平成25年9月19日 (2013.9.19)
 【年通号数】公開・登録公報2013-051
 【出願番号】特願2013-525889(P2013-525889)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 40/04 (2012.01)

【 F I 】

G 0 6 Q 40/04 1 1 0

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成26年10月3日 (2014.10.3)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 5 2
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 5 2 】

図 1 には、本発明に係るノンバイアス、中央清算型金融商品の最終価値のキャッシュフローの純累積価値を決定するための実施例を示すフローチャートが示してある。金利スワップの場合、本発明のノンバイアス、中央清算型金融商品は、そのクーポンとして固定金利を有し得るものであり、スワップの期間はその終了を規定する。これらの要因を考慮して、キャッシュフローの純累積価値 (net accumulated value of cash flows) は、具体的に以下のように決定される。

キャッシュフローの純累積価値 (net accumulated value of cash flow) =

$$\sum_{i=1}^N C_i B(t_{c,i}, T) - \sum_{i=1}^M L_i B(t_{l,i}, T)$$

ここで、

C_i は、時刻 $t_{c,i}$ において支払い可能な固定金利部分 (fixed leg payment) の支払額；

L_i は、時刻 $t_{l,i}$ において支払い可能な変動金利部分 (floating leg) の支払額；

T は、金融商品の終了；

$B(t, T)$ は、時刻 t に初期預金 1 としてオーバーナイト・レートで累積された時刻 T における金融市場預金口座 (money market account) の価値、である。